企画名	**竹炭・華炭を焼こう～間伐した竹や木の実を使って～**
実施団体	団体名　**粟野の森の会** 問合せ先　代表　小出 達雄 TEL：090-6309-4379　　Email：tatutojun@ozzio.jp
目的	粟野地区公園には、多種多様な動植物が生息しているが、豊かな自然を脅かす竹の侵食やつるの繁殖に苦慮している。それらを有効活用して森林保全活動の大切さを伝える。
日時	2020 年 1 月 15 日（土）10:00～14:30
プログラム・概要・ルート等	【炭作り】 ●炭材 ・クリ ・ハス ・モミジバフウ ・コウヨウザン ・ストローブマツ ・タイサンボク ・マダケ ※粟野の森以外のものも含む。 ●燃料 ・間伐した枯れたマダケ、シラカシなど ・森で拾い集めたスギ、コナラなどの落ち枝 ●手順 ①４グループに分け、それぞれ一斗缶（２缶）に新聞紙や枯枝を詰め、火をつける ②炭材を缶につめ、ふたが開かぬよう重しを乗せ、煙を見ながら強火で蒸し焼きにする ③煙が出なくなった缶が冷めてから炭になったものを取りだし、籠に盛り付ける 【つるかご作り　竹の器作り】 ●材料 ・クズのつる ・間伐した竹 ●手順 つるかごか竹の器のどちらを作るか選択し、それぞれ分かれ、作成する
参加対象	どなたでも（小学生以下は保護者同伴）
参加人数	一般参加 20 名（大人 13 名、こども 7 名） スタッフ 21 名（会員 18 名、市環境課 2 名、手賀沼流域フォーラム実行委員会 1 名）

～炭作り～

枯枝を集めて火をつけます

飾り付けて完成

～つるかご作り～

作り方を聞いてスタート

きれいに出来上がりました

～竹の器作り～

竹を切ります

竹でけん玉も作りました

参加者や実施団体の感想	・自然の中でとてもゆったりした時間を味わえました。 ・こんな早く炭になるなんて！クリのイガまで炭になって、、、。 ・火のありがたさと怖さを学びました。（小６） ・初めて焚火をして、面白かった。（小３） ・「竹を割ったような性格」竹をナタで割って実感しました。 ・思った以上の素敵なつるかごができました。